

田原小学校創立150周年記念事業 実行委員会だより



発行：四條畷市立田原小学校創立150周年記念事業実行委員会事務局

『横断幕・のぼり』制作・設置完了

記念事業第一弾として9月から制作を進めてきた横断幕とのぼりが完成し、小学校周辺へ設置しました。いずれも来年11月に開催予定の記念式典の日までおよそ1年にわたって掲げます。



11月19日土曜日、事業部を筆頭に実行委員会のメンバーが参加し、田原中央線に架かる歩道橋に横断幕を2枚、田原小の正門から南面フェンスに沿ってのぼりを14本設置しました。



横断幕は下から見るとそれほど大きく感じませんが、実際は5m40cm×90cmとなかなかのサイズです。岡村委員長と上井校長先生が歩道橋の下から設置場所を指示し男性4〜5名で取り付けました。



設置場所の相談中



白地の横断幕は青空に良く映え、くっきりとした文字は遠くからでもはっきりと見えます。通りかかった方から「田原小は歴史が長いんですね」とお声がけいただきました。

のぼりは2種類作りました。委員さん方からは、「色合いが綺麗で周年事業らしい素敵なデザイン」との声が聞かれました。



ポールにおし終えたら2種類を交互に設置していきます。



横断幕・のぼり 〜制作秘話〜

第1回実行委員会開催後、事業部は早々に横断幕・のぼり制作に取り掛かりました。制作にかけられる期間は業者さんの納期を含めて約2ヶ月。限られた時間の中でいくつものアイデアを出し、検討と修正を重ねてデザインを完成させ、設置日までに制作を完了させることができました。主体となって事業を進めた望月さんに、デザインに込めた思いや設置した感想をお聞きしたところ、「見やすくて田原小の長い歴史にふさわしい上品なデザインにしたいと考えましたが、設置後、風に揺れるのぼりを見る時に、歴史の節目となるこの事業に参加し記念のことをとても嬉しく思いました。」と話してくださいました。

実行委員会報告

12月17日土曜日に第2回実行委員会を開催しました。主な案件は各部活動報告です。式典部の本格的な活動は年明け以降になりますが、式次第やアトラクション等の内容について検討を始めています。事業部は学校記念品『パーゴラ』の設置を春休み中に実施します。『桜の森プロジェクト』の実施日程については桜の植付適期に合わせ検討中です。記念誌部は実行委員会開始前に業者の方と制作の流れについて打ち合わせをしました。来年9月初旬の入稿を目標に作業を進めます。

事業経費について

150周年記念事業の経費は『PTA周年事業基金』からの収入をこれに充てています。PTA会員の皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。収支につきましては全事業終了後にご報告させていただきます。



柱にしっかりと固定しました

設置後は日光や雨風にさらされるため、のぼりは4ヶ月ごとに交換します。



10時に開始した作業は1時間ほどで全て終了し、岡村委員長と奥田事業部長がそれぞれ挨拶をして解散となりました。

編集後記

実行委員会だより第2号をお読みいただきありがとうございます。PTA役員だった5年間、毎年のように「来年は広報部に入りたいから役員は今年でやめる」と言っていたほど広報誌作成はやってみたいことのひとつでした。当時それが叶うことはなかったのですが、周年事業に携わることになり夢を叶えるチャンスが到来します。実行委員会だよりの発行が決まったのです。迷うことなく作成担当を買って出ました。実際に作ってみると想像よりも難しく、夢の広報誌作成を引き受けたのに、夜ごと広報誌作成の夢にうなされています。※今年も残すところあと僅か。来年のことを考えると今から心が踊ります。皆様どうぞ良いお年をお迎えください。【ka】